資料３

第3回熊本都市道路ネットワーク検討会

桜町社会実験の結果について

令和元年１２月２５日

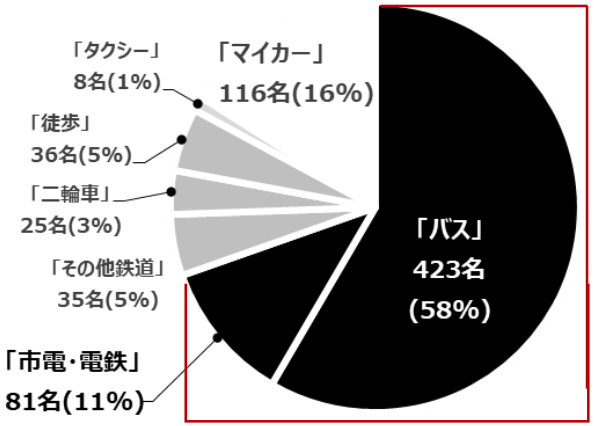
はじめに（企画背景・目的②）

九州産交グループ
SAKURA MACHI DATA PROJECT資料抜粋

【検証ポイント①】 ➡発表第一弾（2019年10月31日㈭）
SAKURA MACHI Kumamoto　2019年9月14日㈯グランドオープンに際し、

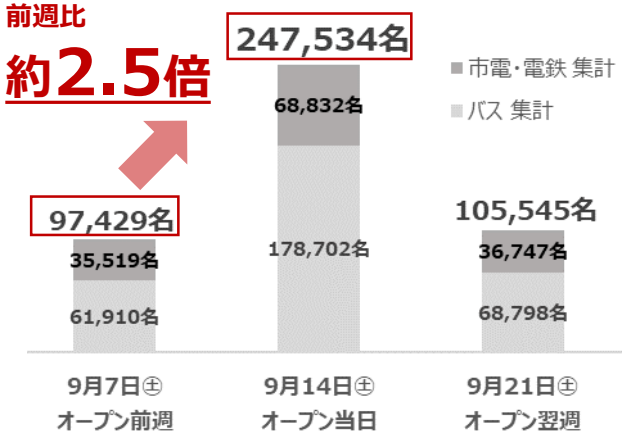
☑ キャンペーン対象となる交通機関の利用を認知・促進できたか
☑ 施設周辺の渋滞が緩和できたか

「本日はどのような手段で
中心市街地に来ましたか」（有効回答数724名）



「バス」「市電・電鉄」利用
504名(69%)
／有効回答724名

＊キャンペーン当日のヒアリング調査より



＊キャンペーン対象とした交通機関の利用者数：整理券取得カウントにより算出（整理券取り漏れによる誤差＋15%～20%）。電車の利用者数は、運転士、および係員によるカウント数により算出（カウント漏れによる誤差＋7～8%）

キャンペーン実施による公共交通利用の促進には一定の手応え

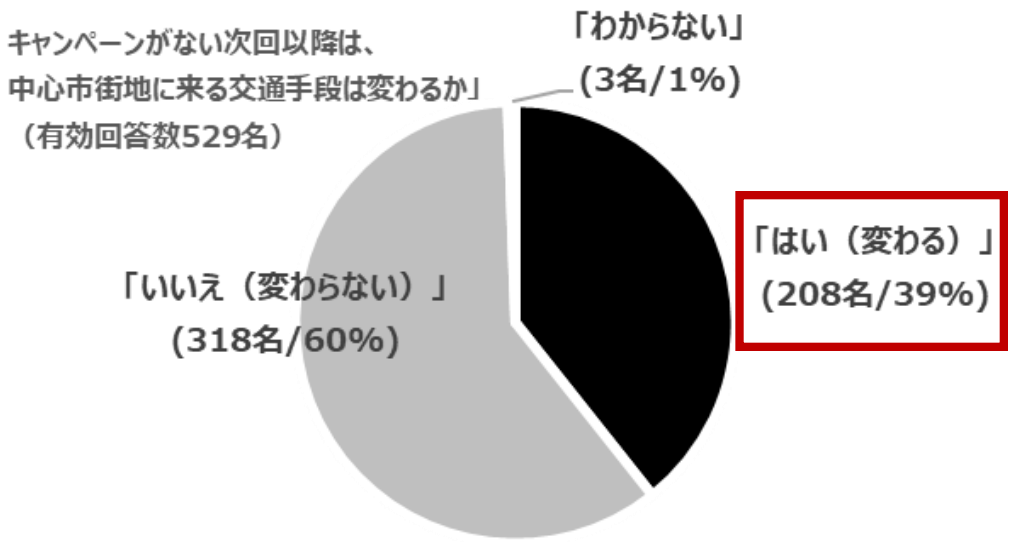
【検証ポイント②】➡発表第二弾（2019年11月20日㈬）＝**今回**
SAKURA MACHI Kumamotoの存在価値、および本キャンペーンを一例とする取り組みが、

☑ 中心市街地の賑わい創出＋回遊性向上に貢献できたのか
☑ 仮試算上どのくらいの経済波及効果を生み出せたのか

利用実態報告（九州産交グループ）

九州産交グループ
SAKURA MACHI DATA PROJECT資料抜粋

▶交通機関利用モード変化①

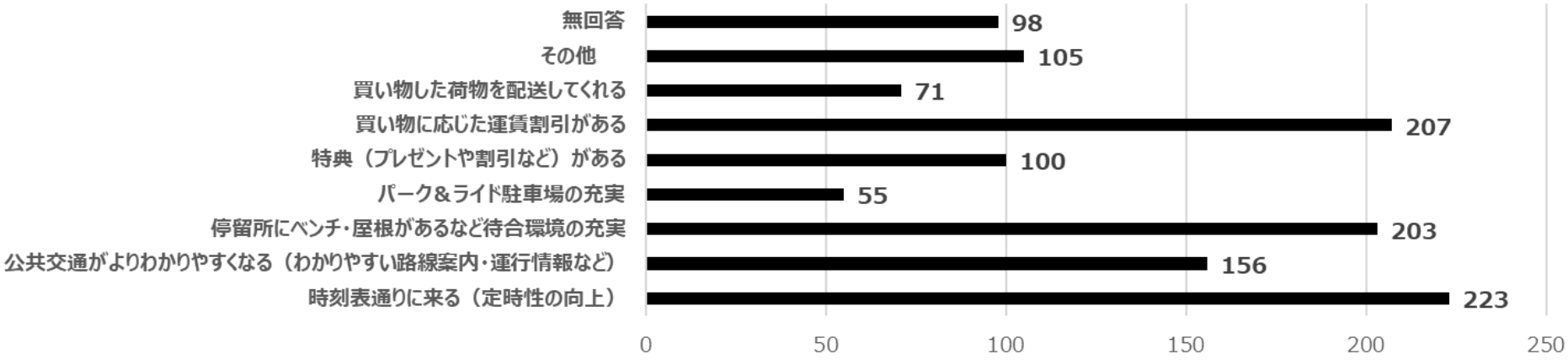


キャンペーン対象の公共交通機関を利用の方が
キャンペーンがない場合、マイカー利用に戻る見込みのある割合

約40%

＊キャンペーン当日のヒアリング調査より

「中心市街地へ公共交通機関を利用するうえでの要望は」
（有効回答数1,218件/複数回答）



＊キャンペーン当日のヒアリング調査より

ヒアリング調査対象：当日の施設周辺および中心市街地に滞在した計805名（15～19歳100名／20～39歳256名／40～64歳223名／65歳以上127名／無回答99名）

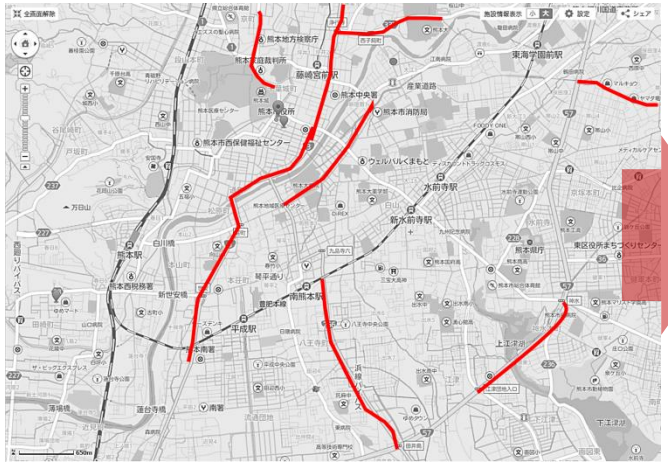
利用実態報告（九州産交グループ）

九州産交グループ
SAKURA MACHI DATA PROJECT資料抜粋

▶「渋滞長」観測

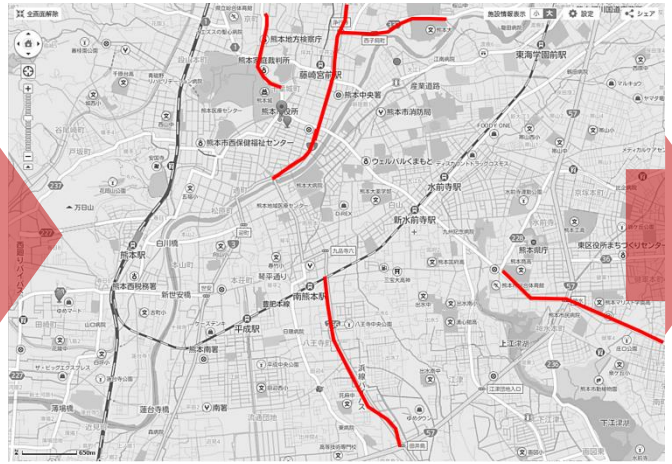
9/7㊏オープン前週

渋滞長:合計17.9km



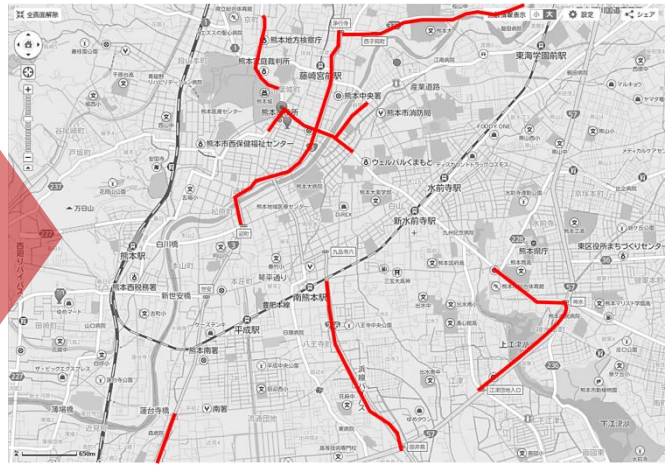
9/14㊏オープン当日

渋滞長:合計15.1km



9/21㊏オープン翌週

渋滞長:合計27.1km



＊熊本県の交通調査機関の提供情報より

キャンペーン当日（9/14㊏）は、前週・翌週と比べ、「渋滞長」の合算からも渋滞区間の減少が確認できる。

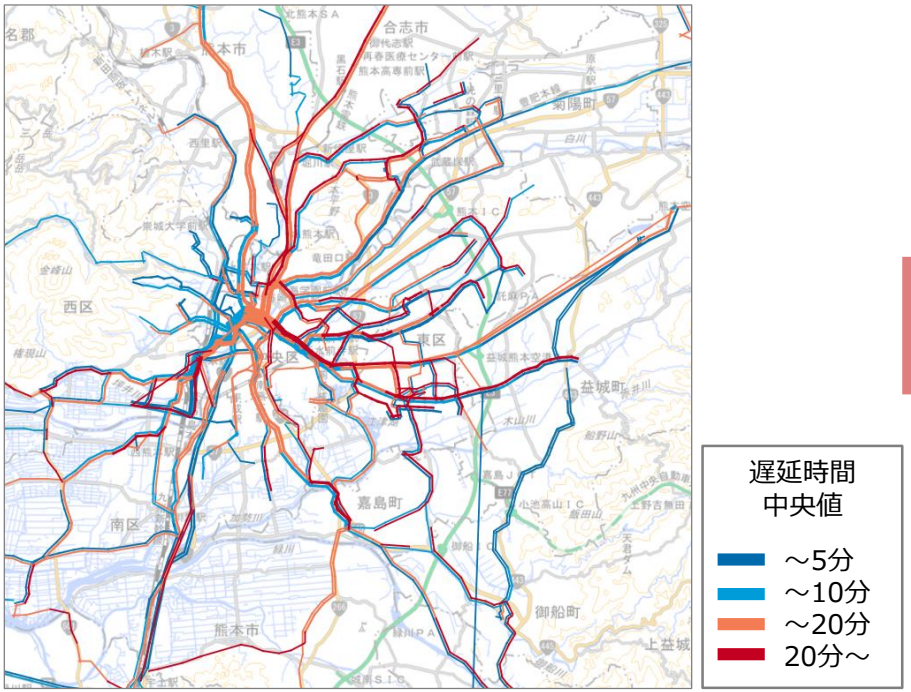
調査方法：　約300m置きにある、トラフィックカウンターを基に算出した時速20km以下で走行する車列の長さ（渋滞長）を24時間記録。
1.5km以上の車列があった区間を地図内の赤太線で記載。

利用実態報告（九州産交グループ）

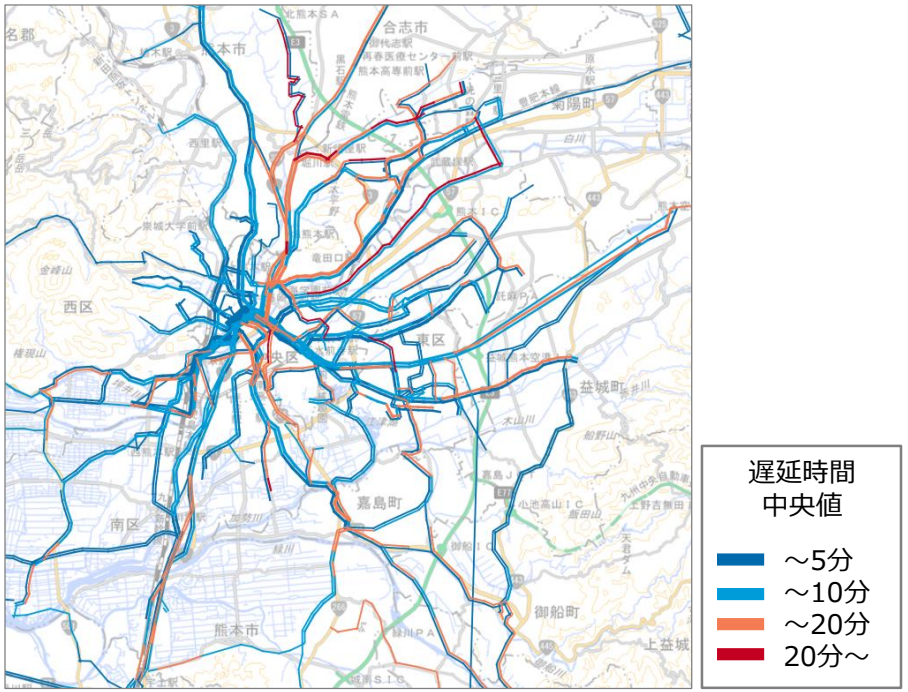
九州産交グループ
SAKURA MACHI DATA PROJECT資料抜粋

▶課題例（路線バス遅延状況）

【9/14㊏ 17時台の路線バス遅延状況】



【9/21㊏17時台の路線バス遅延状況】



……キャンペーン当日（9/14㊏）はバス利用者の増加により、大幅なダイヤ遅延が発生。
道路渋滞には至らなかったものの、お客様には多大なご迷惑をかけてしまう。
……混雑が予想された長距離路線では整理券を配布したが、当日の朝8:00時点で
「あまくさ号」は15:30発、「たかもり号」は12:13発まで満席状態に。
臨時バスを1日総計183便増発したが、ご希望のバスに乗車できないお客様を生んでしまった。

調査方法：　各バス会社様のバスロケーションシステム「バスきたくまさん」からの実績データを図化。
調査対象：　熊本県内の路線バス全線（始発～最終）



まとめ

熊本・桜町再開発事業 商業施設 SAKURA MACHI Kumamoto 2019年9月14日㊏グランドオープンに併せて
今回実施した取り組み、**“熊本県内バス・電車無料の日”**キャンペーンでは、さまざまな実態、効果を計ることができた。

☑ **市内中心市街地、および県内全域で公共交通機関の利用、および滞在・移動の増加**
➡公共交通機関の利用促進に寄与

☑ **普段マイカー利用者の公共交通機関への転換による「渋滞長」軽減**
➡公共交通機関の利用に対する“きっかけ作り”

☑ **市内中心市街地の賑わい創出＋回遊性向上**
➡キャンペーンによる市街地活性化に貢献

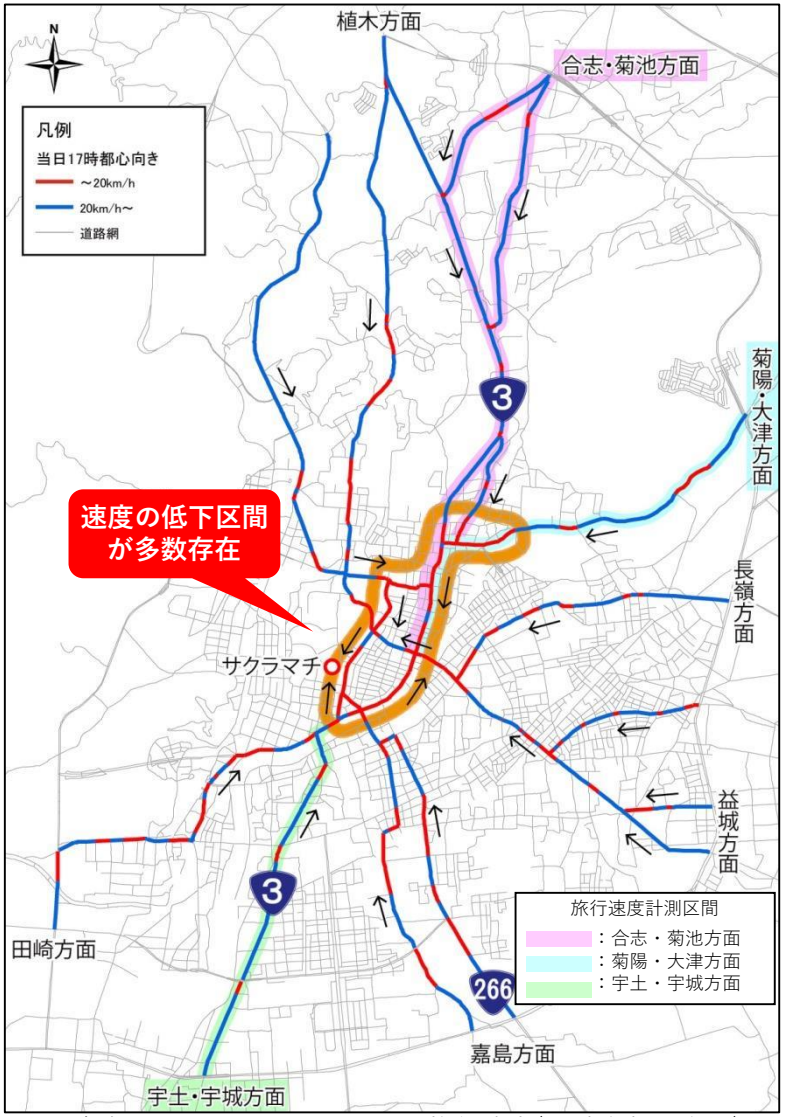
☑ **公共交通の可能性を再認識**
☑ **各所保有データ・分析力を掛け合わせた検証（「見える化」）を継続**

今回の取り組み、および分析結果をモデルケースとして、全国への広報と、
今後の新たな地域活性に貢献できる施策に繋げていきたい。

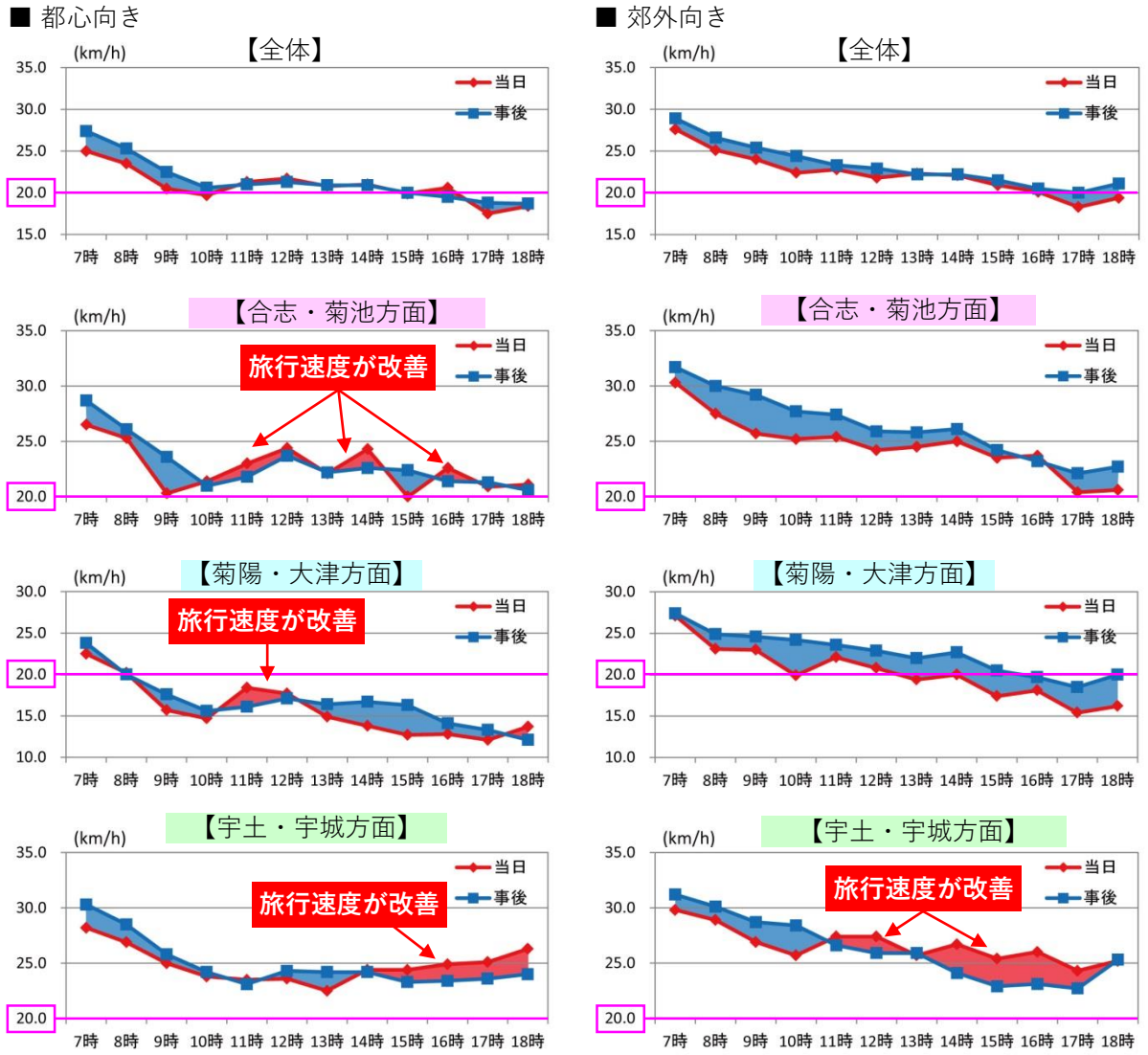
資料以上

●. 無料の日キャンペーン当日の交通状況　旅行速度の比較

○中心市街地の幹線道路では、旅行速度が20km/h以下と交通渋滞が発生　⇒　交通容量不足
○国道３号の宇土・宇城方面で、無料社会実験時には旅行速度の改善　⇒　公共交通利用促進の優位性



▲ 無料の日キャンペーン当日の旅行速度(17時台都心向き)

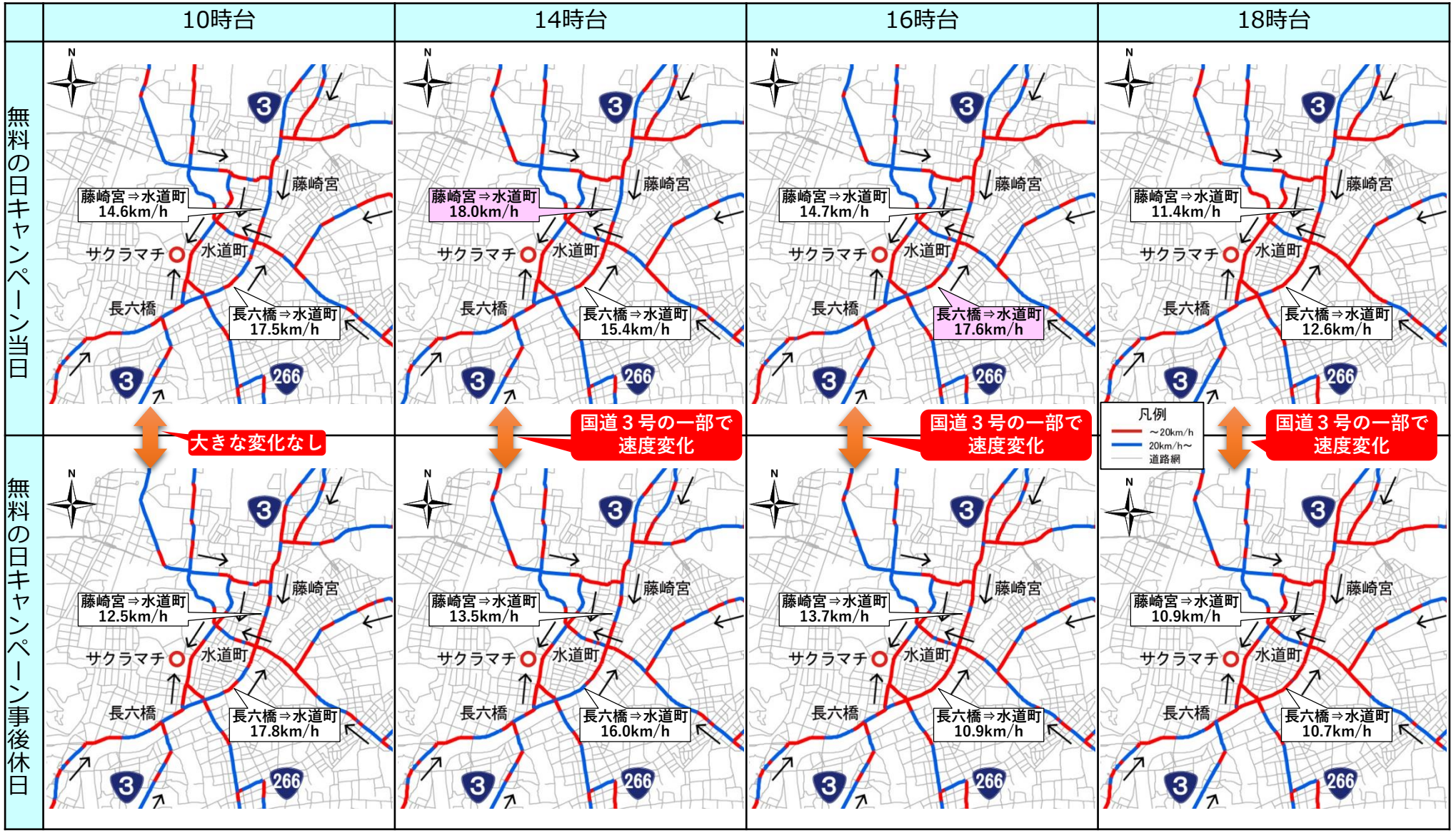


▲ 時間帯別旅行速度

※民間プローブデータ

●. 無料の日キャンペーン当日の交通状況　旅行速度の時間帯別の変化

○特徴として、中心市街地周辺の国道３号で旅行速度の変化が見られる
○国道３号(藤崎宮⇒水道町)の14時台、国道３号(長六橋⇒水道町)の16時台で特に速度が向上している



※当日：9/14(土)、事後休日：9/15(日)・16(祝)・21(土)・22(日)・23(祝)・28(土)・29(日)　▲ 時間帯別旅行速度の変化(都心向き)